

## 第4章 目指すべき将来像（基本理念）

### 4.1 基本理念

伊達市水道事業は、昭和35年の創設以来、3回の拡張事業により現在の給水区域へ拡張し、市民のライフラインとして安全で安定した水道水の供給に努めてきました。

水道を取り巻く環境が、水量増加・拡張整備の時代から水量減少・資産維持の時代に変化していく中で、水質の維持・向上、老朽化資産の更新、施設や管路の耐震化、経営基盤の強化、技術の継承、環境対策など様々な課題に対応していく必要があります。

また、上位計画の第六次伊達市総合計画では、『自然を育み未来に向かって挑戦する人にやさしいまち』を将来像としたまちづくりを進めています。

このような状況を踏まえ、伊達市水道事業では『人と自然にやさしい水道』を基本理念として、安心・安全に飲める水を安定的に供給しながら、経営基盤を強化し、ライフラインとしての役割を一層充実させていきます。

